

信州大学医学部附属病院 血液内科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2016年11月8日

**「鉄芽球性貧血の疫学・病態解析に関する多施設共同後方視的研究」**

に関する臨床研究を実施しております。信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	鉄芽球性貧血の疫学・病態解析に関する多施設共同後方視的研究
所属(診療科等)	血液内科
研究責任者(職名)	中澤 英之(第2内科・講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年11月30日
研究の意義、目的	本邦の鉄芽球性貧血の発症頻度・病態を明らかにし、その解析結果をもとに遺伝性鉄芽球性貧血の診断および治療指針を確立することを目的にしています。
対象となる患者さん	2019年11月30日までに当院で鉄芽球性貧血について医療を受けられた方
利用するカルテ情報／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／血液、組織など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、鉄芽球性貧血と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	東北大学(主任施設)、他、日本の血液内科施設
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 中澤 英之(第2内科・講師) 電話:

既存の検体や診療記録(カルテ情報)、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である東北大学に提出します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明

な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。